

## 2018年7月:JaCVAM活動マンスリーレポート

NO.	項 目	記 載 内 容
<b>国際学会発表</b>		
1	発表者名	Kojima H
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	
	演題名	Recent Activities for safety assessment
	学会名, 発表年月及び場所	International Symposium on Cosmetic Regulation (2018.7.13) (Tokyo, Japan)
<b>国内学会発表</b>		
1	発表者名	小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	
	演題名	動物実験代替法の現状について
	学会名, 発表年月及び場所	第6回IET情報交換会(2018.7.6)(東京)
2	発表者名	小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	
	演題名	幹細胞を活用した動物実験代替法の動向
	学会名, 発表年月及び場所	皮膚基礎研究クラスターフォーラム(2018.7.12)(東京)
3	発表者名	小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	
	演題名	教育講演:ガイドライン化を目指したin vitro試験系導入の具体的な留意点
	学会名, 発表年月及び場所	第45回日本毒性学会学術年会(2018.7.20)(大阪)
4	発表者名	伊藤浩太*, 遠藤ちひろ*, 榊原隆史*, 河村公太郎*, 松浦正男*, 小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	* 株式会社化合物安全性研究所
	演題名	ウシ摘出角膜を用いる眼刺激性試験 (BCOP試験) 腐食性・強刺激性物質の判定における組織学的検査の有用性
	学会名, 発表年月及び場所	第45回日本毒性学会学術年会(2018.7.20)(大阪)

5	発表者名	小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	
	演題名	ワークショップ 生殖発生毒性試験の国際標準化、代替法の適正確認とは何か
	学会名, 発表年月及び場所	第58回日本先天異常学会学術集会(2018. 7. 27) (東京)